



<http://www.jaaso.or.jp/>

# JAあそだより

令和3年6月



きゅうり栽培の穴井康雄・ふさこさん夫妻(撮影:木下翔太)

## ■今号16ページ 主な内容

- JA阿蘇、高森町や企業と連携協定結ぶ
  - 「営農・経済事業の成長・効率化プログラム」実働
  - 女性部、特定技能外国人へ「春の色とりどり弁当」贈る
  - 生産各部会の生育・出荷・総会などの動き
  - 「イラスト違い」正解者に抽選でプレゼント!etc.
- 今号も話題と情報を満載!!

JA阿蘇の  
ホームページに  
アクセスできます!



2021  
初夏

VOL.117



## ● JA 阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387-5  
TEL 0967-22-6111 / FAX 0967-23-1088

## JA阿蘇、高森町・企業3社とSDGs(持続可能な開発目標)盛り込んだ連携協定を結ぶ

### 阿蘇農業の新たな起爆剤に 農業活性化へ具体的な方策



JA阿蘇(原山寅雄組合長)は4月14日、高森総合センターで高森町(草村大成町長)・(株)hakken(京都市)・(株)タイミー(東京都豊島区)・肥銀オファイスビジネス(株)(熊本市)と連携する『持続可能な消費と生産プロジェクトによるフードロス削減を通じた高森町農業活性化事業実施協定』を結びました。この協定は「持続可能な開発目標」

SDGs(エス・ディー・ジーズ)「理念のもと、同事業の取り組みにはフード(食品)ロス削減を目標に入れており、例えば生産段階で廃棄されていた野菜や出荷規格外の「価値ゼロ」だった作物を乾燥野菜として新たな商品に生まれ変わらせることで、普段の食事で気軽にちよい足しできる具材や、乾燥野菜をオイル漬けにできる2種類の調味料を開発する計画です。

さらに、高森町内遊休施設の利活用と併せ、中長期的な農業労働力及び人材・雇用創出を目指しています。

これらはSDGsが掲げる17の目標である「2 飢餓をゼロに」や「12 つくる責任つかう責任」に関わっています。

原山組合長は今回の連携協定について「このプロジェクトのスタートをきっかけに、阿蘇地域または熊本県を巻き込んだ取り組みがさらに進んでいくことを望んでいる。JA阿蘇が独自の営農技術や知識、農産物の集配に係るネットワーク等を提供することで、農業の活性化や中山間地である阿蘇農業の新たな起爆剤となっていくことを期待している」と、抱負を熱く語っていた。(写真上)締結式を終えた関係者。左から(株)タイミー川島諒一取締役・(株)hakken竹井淳平代表取締役CEO・草村町長・原山組合長・肥銀オファイスビジネス(株)徳村昌司代表取締役社長)

### 「阿蘇の未来を守り抜く！組合員と共に『変革』へ挑戦」 営農・経済事業の基盤を強化 成長と効率化の14施策発表

JA阿蘇は営農・経済事業の経営基盤を強化するため、主に「成長」と「効率化」を目指す14の施策(ソリューション)を発表しました。2023年度までの3年間で、約1億3700万円の事業利益改善を計画します。

同施策は、昨年12月に開始した「営

【資料】「持続可能な消費と生産プロジェクトによるフードロス削減を通じた高森町農業活性化事業実施」に関する協定  
【協同事業の内容】

- ①乾燥野菜プロジェクトに関する事業
- ②地域農業の活性化と新規農産品開発に関する事業
- ③町有遊休施設の利活用に関する事業
- ④中長期間における農業の労働力、人材のマッチングに関する事業
- ⑤フードロス削減に関する広報、教育に関する事業
- ⑥その他本事業の趣旨を達成する為に必要な事業

SDGsとは、2015年9月国連で採択された「持続可能な開発目標」です。「誰一人取り残さない」という理念のもと「世界の貧困をなくす」「持続可能な世界を実現する」ことを目指し、2030年を達成期限とする17のゴール、169のターゲット、及びその進展を評価するための指針を持つ包括的な目標です。



最終報告会で改革のスローガンを示す原山組合長

農・経済事業の成長・効率化プログラムを通して生まれ、4月から順次、実行に移されています。

改革推進のスローガンは「阿蘇の未来を守り抜く！組合員と共に『変革』へ挑戦」となっており、12の施策はJA阿蘇の強みの構築と収益力の強化に向けた「成長」6項目、事業力・財務体質の健全化に向けた「効率化」5項目、そして管理部門の「管理体制整備」3項目で構成されています。



### 全14施策（ソリューション）

- ①出向く活動の強化による販売・購買取扱高の拡大
- ②園芸部門における契約販売（直売）の拡大
- ③農機センターの生産性向上による収支改善
- ④乳製品加工事業の戦略的推進体制構築
- ⑤堆肥センターの収支改善
- ⑥葬祭事業の取扱シェアの拡大
- ⑦米事業の販売手数料設定方法の見直しによる収益拡大
- ⑧購買店舗における業務見直し
- ⑨育苗センターの苗価格見直しによる収益拡大
- ⑩乾燥調整施設の運営及び手数料基準の見直しによる収支改善
- ⑪集・選果施設における利用料と機能の適正化
- ⑫JA収支の適正管理による財務体質健全化
- ⑬各拠点業務の効率化・適正化による出向く活動余力の創出
- ⑭職員の生産性向上に向けたPDCAマネージメント体制の構築

- 成長・収益拡大……………成長・収益拡大策4
- 効率化・コスト削減……………効率化・コスト削減策5
- 両方……………兼ね備えた策5

※前ページより続く

成長にはTACや営農指導員が出向く活動を通じた販売・購買取扱高の拡大など。効率化や管理体制整備には職員の生産性向上のPDCAマネジメント構築などをあげています。

策定には連合会が協力。JAの収支構造を細かく分析し、事業別の強み弱みを洗い出し、職員への個別ヒアリングや計12回の検討会議を重ね、内容を深めました。

改革の内容は3月19日にJA阿蘇が阿蘇市で開いた最終報告会で開示され、報告会には案の策定に協力したJA

A熊本中央会・JA熊本経済連・JA共済連熊本・農林中央金庫熊本支店の役員など約40人が参加しました。

原山英雄組合長は「取り組みの効果を発揮するためには、関係者のJAに対する想いと全役職員の意志統一が必要不可欠だ。これからがスタートライン。しっかりとやり遂げる」と決意を述べました。

今後は定期的に進捗や実績を確認し、連合会と状況を共有しながら、目標達成に向けて着実に取り組む方針です。

### 特定技能外国人へ阿蘇食材の「弁当」贈る JA阿蘇女性部



色とりどりの弁当を手に持ち喜ぶ皆さん

JA阿蘇女性部は3月18日、管内の特定技能外国人21人に、女性部員11人が作った春の味覚がいっぱい詰まった弁当を贈りました。当初、イベントとして計画されていた手作り昼食会開催が大人数で出来ないで、弁当のプレゼントとなりました。

弁当は、これから忙しくなる農繁期を前に元気をつけてほしいとの思いで作られ、阿蘇産の食材を使った色とりどりのメニューで、炊き込みご飯に鶏の唐揚げ、だし巻き卵、恋みのり（いちご）などが盛り付けられました。

弁当は特定技能外国人が働くいちごやアスパラ選果場、ヨーグルト工場、宿舍へと順に届けられました。

梅田泉女性部会長は「女性部みんな

で自信を持って作ったお弁当です。炊き込みご飯は3升炊いた甲斐がありました。皆さんにはこれからも頑張ってもらいたい」と話しながら、弁当を手渡していました。宿舍で弁当を受け取った女性らは一様に笑顔になり、早速食べて「美味しい」と喜んでいました。

梅田部会長は「計画していたイベントが自粛等で思うように開催出来なかったが、コロナに負けないように気持ちを奮い立たせ、ひとつひとつ出来ることから活動を行っていききたい」と抱負を語っていました。



女性部皆さんの愛情と阿蘇の春の味覚がいっぱい詰まった「弁当」

## 生産各部会の生育・出荷・総会などの動き①

アスパラガス4月末出荷15%増  
潤沢な出荷で夏芽へ切り替わる

一の宮選果場ではアスパラガスの選果作業が2月下旬から始まり、4月末までに275t(前年同期比115・4%)を全国各地に出荷しました。

今年は昨年の親株状態も良く、3月に入り朝晩は冷えたものの、日中は好天に恵まれたことで、昨年より7・10日ほど前倒しで出荷量が増加。同選果場では4月上旬に日量9・6tを荷受けしました。

昨年に引き続きコロナ禍で迎えるシーズンということもあり、選果場ではコロナウイルス感染予防対策として作業員の検温、うがい薬配置及び手指消毒などの基本的な対策をしています。

さらに、生産者に注意喚起の文章配布や生産者間の連絡手段としているLINEで定期的に情報を送信。産地一体となつて感染予防に努めています。同選果場では春芽が終盤となり、今

後は夏芽へと切り替わっていきます。

担当の後藤真智職員は「春芽は様々な人の手助けがあり、出荷・販売がスムーズに出来た。コロナ禍で先行きの不透明感があるが、市場担当者との情報交換を強化し、昨年以上の結果を残したい」と話していました。

同部会4月末の実績は、数量239万1334束(前年同期比115・4%)、販売金額3億9266万5892円(同107・7%)となっています。(写真上：アスパラガスの選果をする作業員／4月8日撮影)

JA阿蘇アスパラ部会  
先駆者の思いを受け継ぎ30余年  
土づくりに重点、県下最大産地に

アスパラ部会は、県内アスパラガス作付面積の約32%を占め、年間出荷数量とともに県下最大の産地となっています。直近2カ年は販売高が8億円を超え、数量・販売高ともに右肩上がりを記録しています。このため、新規就農者や既存生産者による面積拡大が見られ、2021年の新植面積は約1.2haと、ここ数年でも高い数値の面積拡大となりました。

同地区でアスパラガス栽培が始まったのは昭和60年代。数名の生産者でわずかな面積からのスタートでしたが、

軽量作物で安定収入のある品目として期待され、部会結成や選果場整備などを経て現在に至りました。

部会では他産地に負けないアスパラガス生産を目指して、施肥前の土壌診断に基づく有機肥料主体の施肥設計を実践。生産者間の品質を一定化するため、定期的な栽培管理講習会やLINEでの情報を送信しています。

管内の栽培年数最長は30年超えの株もありますが、収量の落ち込みなどは見られません。担当の後藤職員は「部会発足当初は30a栽培、1000万円売上」を合言葉に、生産者一丸となって産地づくりを進めてきたと聞いています。先駆者の思いを受け継ぎ、アスパラガスを栽培して良かったと言っていただけけるよう指導・販売に力を入れていきたい」と意気込みを語っています。

今年の新植を含めると、部会の2022年産アスパラガス栽培面積は約29haになる予定です。



アスパラガスの作付けをする生産者(5月18日撮影)

アスパラガス選果場に  
飛沫感染防止ガードを設置

選果場内に飛沫感染予防ガードを設置する職員(5月8日撮影)

JA阿蘇アスパラ選果場では、県内外でのコロナウイルス感染者の増加を受けて、選果場内の作業員休憩スペースに飛沫感染予防を目的としたガードを設置しました。

今回の飛沫感染対策以外では、作業員の検温・マスク着用・手指消毒・うがい薬設置など基本的な感染予防を実施。今後は足踏み消毒ボットの設置を検討しており、輸送業者がフォークリフトを操作する前の手指消毒徹底を図ります。

同選果場を担当する後藤職員は「選果場内は密な環境になりやすく、休憩スペースも限られているので、少しでも感染リスクを減らす対策を行うことで、今後も安全安心な職場環境を作っていきたい」と話していました。

生産各部会の生育・出荷・総会などの動き②

春ダイコン3月中旬播種開始  
小国郷営農センター管内



小国郷営農センター管内では3月中旬、2021年産春ダイコンの播種が本格的に始まりました。21年産は天候に恵まれ、播種の準備や播種作業が出来る日が多く、例年より1週間ほど早い作業となっています。

品種は主に「トップランナー」「晩々G」で、小国郷大根部会では、春・夏・秋冬大根の播種を、季節ごとに9月頃まで計画的に行います。

同部会員の明里忠行さんは、標高700mの圃場で播種を行っており「この時期は線虫やキスジノミハムシなどの防除をしつかり行つて、高品質の大根を作りたい」と話していました。また、パオパオでの保温を行う際、風でなびいて生じる葉の傷みや欠株を防ぐため、防雨風ネットを被せるなど工夫をしています。

小国郷大根部会の21年度産は、生産者16戸で作付面積70ha、販売数量25万ケース（1ケース10kg）、販売金額2億3000万円を目標に出荷販売を行う予定です。（写真上＝播種作業を行う明里忠行さん／3月10日撮影）

夏秋トマトシーズン開始  
出荷開始は6月上旬頃から  
中部トマト部会



中部管内では3月12日から2021年産夏秋トマトの苗納品が始まりました。取材当日、ポットへの移植作業を行っていたのは、部会員で（有）明徳農場代表の小柳英隆さん。生産面積100aで品種はサカタ種苗のりんか409を導

入し、外国人研修生の雇用で経営強化を図っています。

小柳さんは「毎年天候に左右され、思うような栽培管理が出来ない状況が続いています。また、コロナ禍の影響で消費需要も低迷していますが、例年どおり収量と品質向上を目指し、計画出荷に臨みたい」と語っていました。

同部会は計画生産面積で38ha（前年比101%）、計画重量で4200t（同105%）、部会員数で140人（同）の計画となっており、出荷開始時期は6月上旬頃を予定しています。

営農部園芸課指導係の宮崎大智職員は、「生産者一人一人との面談を定期的に行い、生産力向上につながるシーズンにしたい」と期待を寄せています。（写真上＝移植作業を行う研修生）

夏秋トマト定植始まる  
計画生産面積38ha  
中部トマト部会

中部管内では4月初め、2021年産夏秋トマトの定植が始まりました。

本年度は寒暖差の大きい日が続いたため、育苗期の管理に気遣うことも多いとされていましたが、例年どおりの定植時期となりました。

取材時、定植作業をしていた中部トマト部会員の長門範隆さんは、生産面

積30aで品種はサカタ種苗のりんか409を導入しています。

長門さんは「生産販売状況が毎年変化し厳しい状況となっているが、逆境に負けないよう、生産管理を徹底して高収量を目指したい」と意気込みを語っていました。

本年度、同部会は計画生産面積で38ha（前年比101%）、計画重量で4200t（同105%）、部会員数140人（同）となっており、出荷開始時期は6月上旬頃からの予定です。

営農部園芸課指導係の宮崎職員は「早期定植は温度管理が重要で、徹底した巡回指導を行いたい」と話していました。



写真＝定植作業を行う長門さん夫妻（4月1日撮影）

## 生産各部会の生育・出荷・総会などの動き③

2021年度水稻育苗作業  
播種機で1時間で約1000箱  
一の宮育苗センター



一の宮育苗センターでは、4月上旬から2021年産水稻苗の播種が本格的に始まり、作業は5月末まで続きました。

同センターは8人体制で「コシヒカリ」「ヒノヒカリ」「WCS／みなみゆたか」の3品種を生産。JA阿蘇の中部地区を中心に、2万9940aに相当する約5万3000箱を納める予定（取材時）となっています。価格は1箱当たり650円（税込）。

育苗の作業工程は、最初に機械による播種作業を行い、播種機は1時間当

高森・蘇陽両地区で  
ピーマン共同育苗  
5月中旬頃、定植の最盛期

ピーマン部会では4月中旬から2021年産の共同育苗が始まりました。共同で育苗する生産者14戸が購入セイル苗の鉢上げ作業を行い、約2万2000本を鉢上げしました。

同部会は、ハウス栽培主体の高森地区と露地栽培主体の蘇陽地区で構成されており、品種を「さらら」に統一することで販売量の確保や有利販売につなげています。

蘇陽地区では、過去に定植直後の晩霜被害を受けたため、特に時季を見極めた育苗作業をしています。

担当の古庄範寛職員は「生育初期の

たり約1000箱の播種が出来る能力を備えています。作業が終了した育苗箱は、室温30度で温度管理された出芽室で芽だしを行います。芽だしが終わった苗は草丈3〜4cmまで緑化させ、同センターの場合、播種後20日ほどで納品できます。

担当の陣野職員は「ハウス内の温度管理が重要で、病気が入らないように心掛けています」と語っていました。

（写真上）緑化させるため苗箱を並べる担当職員／4月23日撮影）

温度管理や灌水作業が、苗の出来具合に大きく影響します。天候の変化に合わせて細かい管理をお願いしたい」と今後の留意点を話していました。

同部会では、作付け前の土壌分析で必要な施肥量を算出することにより、低コスト栽培を実践。5月中旬頃、定植の最盛期となる見込みです。



鉢上げ作業をする生産者（4月9日撮影）

#### 4月下旬「春ダイコン」好発進 小国郷営農センター管内

九州有数のダイコン産地である小国郷営農センター管内で、春ダイコンの出荷が始まりました。4月下旬の開始以降、連日約6tを福岡方面へ出荷しています。

2021年度産は2月・3月の天候がダイコンの生育に適していたため、例年より5日ほど早い出荷となりました。今後は、出荷量に応じて熊本、長崎方面へと販売先が拡大されます。

大根部会員の佐藤隆さんは「大事に育てた安全安心なダイコンを消費者に届けたい。今年は農業用不織布で保温する際に、風でなびいて葉を傷めないうような防雨風ネットを被せる工夫をしました。その防雨風ネットが、害獣予防（小動物イノシシ・シカ等）にもなります」と、栽培への熱意と工夫を話していました。販売担当の波多野勝郎職員も「昨年、今年と4月は単価高で好スタートを切れました。この流れに乗り、計画に沿って頑張っていきたい」と笑顔で語っていました。

小国郷大根部会は生産者16戸、作付面積70ha。販売数量25万ケース（1ケース10kg）で、販売金額2億3千万円を見込んでいます。



選別を行う佐藤アイ子さん（4月22日撮影）

生産各部会の生育・出荷・総会などの動き④

特産「ひごむらさき」定植  
出荷開始は5月下旬から



南部なす部会では、2021年産「ひごむらさき」の定植が4月下旬最盛期となり、生産者は作業に追われています。

ひごむらさきは15年以上前から高森地区の特産品として導入され、果肉が大変柔らかく、果物のようにそのまま食べられるのが特徴です。

調理しても他の食材に色移りせず仕上がるため、調理しやすいナスとして年々、市場や消費地で評価が上昇。また、東京など大都市圏での販売にも取り組み、知名度を上げています。

今年は朝晩の気温低下や日中の高温などがあり、指導販売係の藤吉友也職員は「定植後の管理をしつかり行って、『ひごむらさき』のおいしさを消費者に知ってほしい」と話しています。

同部会では、天敵昆虫を取り入れた防除体系の確立を目指しており、昨年に引き続いて天敵昆虫を中心とした防除ローテーションを組む予定です。

21年産の作付面積は2.3ha、生産者13人。出荷は5月下旬から開始され県内を中心に行われます。(写真上：定植作業をする生産者／4月20日撮影)

夏秋品目の合間をねらって  
スナップえんどう順調な出荷



JA阿蘇南部地区では5月初め、2021年産スナップえんどうの出荷が始まりました。前年よりも1カ月ほど早いながら、生育、出荷量ともに順調な状況となっています。

スナップえんどうの作付は、農業所得向上を図ろうと、15年から本格的に栽培がスタートしました。夏秋野菜の収穫期間以外での安定収入確保に、

5月上旬からキュウリ出荷開始  
小国郷営農センター管内

JA阿蘇小国郷営農センター管内では、5月上旬からキュウリの出荷が始まりました。農薬散布など出来るだけ少なくする栽培方法により、コスト軽減が図られています。

また、これからの時季はダニ類やアザミウマ類の被害に遭いやすいため、生物農薬(天敵)による防除などの減農薬

年々成果を上げています。

南部地区は県内有数の夏秋野菜の産地で、その代表的な品目がトマトです。しかし、トマトの出荷が始まる6月中旬までは、他に収入が見込めない期間が生じてしまい、スナップえんどうは6月下旬まで収穫できます。このため、空いた期間の収入が見込める品目として大きな期待が寄せられています。

指導販売係の甲斐亮太職員は「南部地区は昨年同様、高品質で安定した出荷量があるので、信頼と実績を武器に販売業務に取り組んでいきたい」と、抱負を語っていました。

21年産の栽培概要は生産者15人、作付面積約110aで、県内を中心に出荷されます。(写真上：スナップえんどう出荷に期待する甲斐職員／5月10日撮影)

も工夫されています。



この時季に出荷するキュウリは4月上旬に定植したハウス産で、小国郷は寒暖差が激しいため、ハウス内を二重、三重にする保温対策が取られています。

小国郷きゅうり部会員の穴井康雄さんは「今年は寒暖の差が激しく、おいしいキュウリが出来ました。安全安心なキュウリをたくさんの方に食べていただきたい」と笑顔で話していました。

販売担当の穴井敬大職員は「小国郷は県内有数のキュウリ産地なので、自信を持って販売していきたい」と意気込みを語っています。

小国郷きゅうり部会は生産者53戸、作付面積13ha、販売数量13万ケース(1ケース5kg)で、販売金額2億3000万円を計画しています。主な品種は「679」「瑞帆」「兼備2号」となっています。(キュウリを収穫する穴井さん夫妻／5月7日撮影)

## 農林漁業団体退職者連盟阿蘇支部 総会で解散を承認する



最後となった総会で挨拶する草村征憲支部長

農林漁業団体退職者連盟阿蘇支部は3月30日、阿蘇市で第5回通常総会を開き、令和元年度活動報告並びに本連盟の解散を承認しました。

同総会には会員や役職員ら約30人が参加しました。草村征憲支部長は「昨年の全国及び県連盟の解散から役員会等で協議を重ね、今回の解散の承認となった。事務局としてJA阿蘇の多様な協力を頂けたことに感謝申し上げます。コロナ禍でなければ会員皆で懇親会を行いたかった」と、挨拶で解散に至った思いを述べました。

総会では、令和元年度の慶祝者代表

として米寿の佐藤イチ子さん、喜寿の相馬篤さんに表彰状が授与されました。本年度の慶祝者は米寿5人、喜寿7人で、各人には表彰状と記念品が贈られました。

## 「永い間、ご苦勞様でした」 退職者表彰式を行う



定年退職を迎えた方々と役職員

JA阿蘇は4月8日、令和3年3月31日付けで定年退職を迎えた職員5人の退職者表彰式を本所で行いました。退職を迎えた職員の中には高校卒業後、入組して勤続40年を超え勤め上げた職員もいました。

原山寅雄組合長から退職者ひとりひとりへ感謝状と記念品が贈られ、永きにわたりJA職員として組合運営に

## 新入職員「JA職員として」 初めての研修会に臨む

JA阿蘇は4月6・7日の2日間、一の宮中央支所で令和3年度の新入職員8人を対象にした新入職員研修会を開きました。

例年であれば県下の他JA同期職員との合同で研修会を行います。新型コロナウイルス感染予防を考慮し、教育センターに講師派遣を依頼して今回の研修会開催となりました。

新入職員らは、①JAとは何か②新入職員への期待③成功するための目標設定④コンプライアンスとは⑤ビジネスマナーなどを学びました。

ビジネスマナーでは、挨拶やお辞儀の角度、敬語の使い方や電話の取り方などを一から叩き込まれていました。

教育担当の西村恭兵職員は「この2

貢献されたことへの功績を称え、心より感謝の意が伝えられました。

退職者のひとり坂梨英俊さんは「元より家業で農業をしている。これからは、一組合員としてJAにお世話になります。様々な分野で学んだことを農業経営にしっかりと活かし、JA阿蘇の発展に微力ながら尽力したい」と、新たな抱負を語っていました。

日間の研修で学んだ基礎が10年、20年経つてもしっかりと根付き、頼られる職員となつて欲しい。これからの成長に期待したい」と話していました。

研修会は今後も6月と翌年1月の計3回にわたり、行われる予定です。



写真Ⅱお辞儀の練習をする新入職員



# JA阿蘇イラスト違い探し「紫陽花」

左右2枚のイラストには、違っているところが5か所あります。探してみてください！

(出題:デザイナー はしもと あさこ)



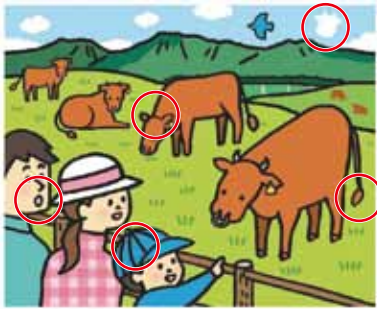
## イラスト違い探し「紫陽花」応募方法

「紫陽花」イラスト 5 か所の違いを、官製ハガキに書いて応募してください。  
正解者の中から抽選で 4 名様に写真の「小国ジャージーアイスセット」を  
プレゼントします。応募締め切りは令和 3 年 7 月 15 日(当日消印有効)です。

当選者は次号の「JAあそだより」で発表します。

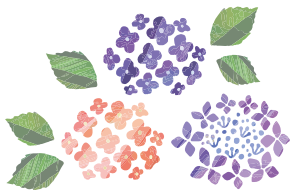


## 前号「放牧」答えとプレゼント当選者 6 名様



＝答え＝

- ① 右から 2 番目のあか牛のツノがない
- ② 一番右のあか牛のしっぽの先の向きが逆
- ③ 男の子の帽子の線の数が 1 本多い
- ④ お父さんの口の形が変わっている
- ⑤ 右の雲が牛の形になっている



住吉ちえ子 様 (高森町)  
中山 久美 様 (南阿蘇村)  
中川 幸浩 様 (南阿蘇村)  
家入 照男 様 (阿蘇市)  
岩下 文子 様 (阿蘇市)  
山部ツミ子 様 (一の宮町)

ハガキ (表)

〒 869-2612

阿蘇市一の宮町宮地 387-5

JA阿蘇 総務部

「JAあそだより」係

ハガキ (裏)

●イラスト違いの答え

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤

●郵便番号

●住所(番地までご記入ください)

●電話

●氏名

●年齢

●ご意見・ご要望

(内容によっては誌面で取り上げさせていただきます)

●その他

# 「JA阿蘇きらり★」

★趣味Ⅱ仕事が趣味です。あえて言うなら、邦ロックバンドのライブ鑑賞です。また、究極のペペロンチーノを作る事に、ハマっています。

★一言コメントⅡ今年9年目で、現在トマト・きゅうり・メロンの指導を担当しています。生産者の所得が少しでも増えるように頑張りたいと思います。



★ ★ ★  
みやざき  
**宮崎**  
だいち  
**大智**  
★

究極のペペロンチーノ作りにハマってます！  
中部宮農センター園芸課指導係

## 安心安全をモットーに、キュウリ栽培40年… 表紙の「穴井康雄さん・ふさこさん夫妻」ご紹介



穴井康雄さん

穴井さん夫妻は、小国町黒淵でキュウリ(40a苗2500本)と米(60a)を育てています。穴井さんはキュウリを栽培して40年になります。

4月に定植を行い、5月から11月頃までハウスでの出荷を行っています。作付けは数十種類の品種の中から、その年の気候や土に適したものを選んで栽培しています。今まで、たばこやレタスなどいろいろな野菜を作ってみたそうですが、小国の特産物でもあるキュウリ栽培が自分達に一番合っていると思い、長年作り続けているそうです。

穴井さんは出来るだけ農薬を少なくした栽培方法に取り組んでおり、農薬で害虫駆除を行うのではなく、生物農薬(天敵)を使用して人体への影響を少なくして、安心安全な作物を常に考えながら栽培を行っています。

康雄さんは、小国町の観光名所『鍋ヶ滝』のカレンダー用写真

を提供する程の写真撮影の腕前を持ち、近所の方と一緒に毎月1回火曜日午後1時からのFM小国の番組『セピアミュージック』のパーソナリティーを行うなど、多彩な趣味を持っています。康雄さんは「キュウリ栽培だけでなく、たまには息抜きが必要。それが長くやり続けるコツ」と、楽しそうに話し、「これからも、同年代には負けない気持ちを持ち、時には夫婦げんかもしながらも、楽しく、体と相談し頑張ってやっていこうと思っています」と結びました。



穴井ふさこさん

理 事 会 ・ 監 事 会 報 告

■令和3年度第1回理事会

日時 令和3年4月22日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会
2. 組合長挨拶
3. 協議事項  
委員会報告(総務専門委員会、金融・共済専門委員会、経済専門委員会)  
3月末実績報告について  
1) 令和3年度固定資産取得計画(案)について  
2) 税効果会計における事業損益5ヵ年計画について(案)  
3) 旧南小国支所の売却について(案)  
4) 特定技能外国人宿舍運営規程の一部改正について(案)  
5) 令和3年度産米出荷契約金設定について(案)  
6) 令和3年度家畜導入計画及び貸付利息について(案)  
7) 「JAバンク基本方針」の変更について(案)  
8) 農機ハウスローンの借換時の金利優遇について(案)  
9) 共済規程の変更について(案)  
10) 個人情報保護及び情報セキュリティ体制について(案)  
11) 令和3年度役員報酬について(案)  
12) 貸出金について(1件)

報告事項

- 1) 地公体貸出金について
  - 2) 令和2年度下期理事会附議貸出金実行報告について
  - 3) 内部監査実施状況報告書(令和3年1月～3月)について
  - 4) 令和2年度固定資産取得実績報告について(500万～1000万)
  - 5) 事務ミス等の発生状況について
  - 6) ATM利用状況について(3月末)
  - 7) ゴールデンウィークのATM稼働について
  - 8) ゴールデンウィーク休業について(購買)
  - 9) 購買ポイント変更について
  - 10) 令和2年度JA阿蘇コンプライアンス・プログラムの進捗状況  
(R3年3月末) 報告について
  - 11) 令和2年度不祥事未然防止のための行動計画  
(R3年3月末) 報告について
  - 12) 自主検査結果報告(令和3年1月・2月)について
4. 閉会

■令和3年度第2回理事会

日時 令和3年4月27日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会
2. 組合長挨拶
3. 協議事項  
委員会報告(債権管理委員会)  
1) 令和2年度資産査定結果について  
2) 第20回通常総代会提出議案について(第20回通常総代会資料にて)  
3) 令和2年度事業報告及び関連事項について  
4) 令和3年度事業計画及び関連事項について  
5) JA阿蘇「不断の自己改革」取組宣言について(案)

報告事項

- 1) JA阿蘇「営農・経済事業の成長・効率化プログラム」最終報告について
  - 2) JA阿蘇「県域JA構想に係る説明会」等結果報告について
4. 閉会

■令和3年度第3回理事会

日時 令和3年5月31日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会
2. 組合長挨拶
3. 協議事項  
4月末実績報告について  
1) 令和2年度最終決算について  
2) 総代会開催に伴う総代に対する招集通知等について  
①招集通知 ②総会参考書類  
3) 信用事業にかかる手数料の改定・新設について(案)

報告事項

- 1) 地公体貸出金について(1件)
  - 2) 阿蘇農協座談会日程等について
  - 3) 県域ローンセンター媒介業務実績(R3.3月末)
  - 4) マネロン・反社等への対応状況について(四半期報告)
  - 5) 高リスク先に対する本人再確認の実施について
  - 6) 自主検査結果報告(令和3年3月)について
  - 7) JA阿蘇「県域JA構想に係る説明会」等結果報告について(4月分)
  - 8) JA阿蘇活動総合3ヵ年計画の令和2年度末進捗状況について
4. 閉会

●令和3年度第1回監事会

日時 令和3年4月9日午後1時30分

場所 本所2階第1会議室

1. 開会
2. 挨拶
3. 議題  
1) 令和2年度導入家畜等棚卸監事監査回答書について  
2) 令和2年度決算棚卸監事監査取りまとめについて  
3) 令和2年度決算監事監査について

報告事項

- ①常勤監事業務報告及び常勤会議等報告について
  - ②加工事業(堆肥センター/加工所)の損益状況について
  - ③JA上半期決算状況調査集計表について
  - ④会計監査人監査の相当性判断に関する手順について
  - ⑤不祥事未然防止策内部監査実施状況報告書(1月～3月)
  - ⑥行事予定について
4. 閉会

●令和3年度第2回監事会

日時 令和3年5月21日午前10時

場所 本所2階第1会議室

1. 開会
2. 挨拶
3. 議題  
1) 令和2年度決算監事監査とりまとめについて

報告事項

- ①常勤監事業務及び会議等報告について
  - ②みのり監査法人  
第20期 監査結果概要報告書について(令和3年5月14日現在)
  - ③行事予定について
4. 閉会

／始まっています／みんながトクする



# JAでんき

JAグループだから

簡単! 安心! 安い!



## JAでんきとは

組合員のみなさまが日々ご利用されている電気の

**料金をお安く**するために、JAグループが取り扱う電気メニューです。

切り替え簡単、JA口座をそのままご利用できます。

お申し込み・ご相談は、お近くのJAでんき代理事業者へ。  
おトクな料金メニューをご紹介します。

お手続きも必ず  
担当者が  
直接  
ご訪問

切替は簡単!

### Step 1

所定の申込書と  
検針票※の準備



※現在のご契約内容がわかるもの

### Step 2

JAでんき代理事業者  
または  
JAでんき担当者へ提出



※お客様には現在ご契約中の電力会社への  
解約連絡などの切替手続きは発生しません。

### Step 3

指定のメールアドレスへ  
切替日程等  
ご案内送付



※迷惑メールの対策などでドメイン指定を行っている  
場合、メールが受信できないことがあります。  
「@zec.jp」を受信設定してください。

詳しくはこちらから!

<https://zennoh-energy.co.jp/ja-denki/>



# JAでんきはJA組合員のためのお得なサービス!

## 料金メニュー（従量電灯Bの場合）

### JAでんきの料金体系

#### 基本料金

| 契約アンペア | 料金        |
|--------|-----------|
| 10A    | 297.0 円   |
| 15A    | 445.5 円   |
| 20A    | 594.0 円   |
| 30A    | 891.0 円   |
| 40A    | 1,188.0 円 |
| 50A    | 1,485.0 円 |
| 60A    | 1,782.0 円 |

#### 基本料金

#### 従量料金

単価 × 使用量

+

#### 燃料費調整額

単価 × 使用量

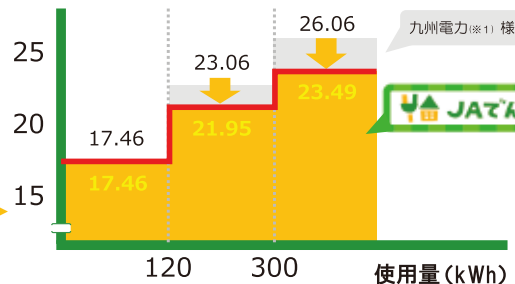
+

#### 再生可能エネルギー発電促進賦課金

単価 × 使用量

#### 従量料金単価(1kWhあたりの料金)

単価(円/kWh)



※基本料金・燃料費調整額・再生可能エネルギー発電促進賦課金は九州電力(※1) 従量電灯Bと同じ単価です。  
※料金単価は2020年11月1日時点の単価を適用しています。  
※検針結果はメールで通知、HP上で閲覧可能です。紙での通知の場合、110円/月(税込)となります。

## 切替えによるおトク額 例（上記の場合）

|              | 2人家族          | 4人家族          | 6人家族          |
|--------------|---------------|---------------|---------------|
| 契約アンペア       | 40A           | 50A           | 60A           |
| 月間使用量        | 300 kWh       | 400 kWh       | 500 kWh       |
| 月額電気料金       | 7,434 円       | 10,337 円      | 13,240 円      |
| JAでんき 月額電気料金 | 7,234 円       | 9,880 円       | 12,526 円      |
| 年間おトク額       | 年間 2,400円おトク! | 年間 5,484円おトク! | 年間 8,568円おトク! |

※実際の切り替えによるおトク額は電気のご使用量等によって変動します。  
単価・電気料金については10%消費税込となっております。(2020年11月1日時点)

## よくあるご質問

- Q JAでんきが原因で停電になることはないですか?

A 九州電力(※2)様の送電線を利用して供給するため、供給安定性は従来と変わらず、JAでんきのお客様のみが停電することはありません。
- Q 農業用施設も電気の契約はできますか?

A 契約できます。  
詳しくはJAでんき担当者までお問い合わせください。
- Q JAでんきに申し込む際に現在契約している電力会社への手続きはどのようにすればよいですか?

A 解約手続きもお客様に代わって全農エネルギーが行いますので、お客様から現在ご契約中の電力会社へお手続きいただく必要はありません。  
※現在九州電力(※1)様以外の電力会社とご契約されている場合や長期契約を締結している場合等は解約連絡が必要となりますので、別途ご相談ください。
- Q JAでんきを解約する際に手数料はかかりますか?

A JAでんきは契約時期にかかわらず、いつ解約しても無料です。  
違約金はかかりません。

※1 九州電力株式会社、※2 九州電力送配電株式会社

お問い合わせ & お申込みは、  
各購買店舗へお願いします。



※JAでんきの小売電気事業者は全農エネルギー株式会社です(登録番号A0310)

JA共済にご加入のみなさまへ

JA共済  
からの  
お知らせ

# 全国で増加 住宅等の建物修理に関するトラブルにご注意ください!

こんな勧誘に  
ご用心!JA共済から指定されていますので、  
安心してください。

お宅の屋根瓦ゆがんでますよ。共済金の支払対象になりますし、  
共済金の範囲内で修理しますので、お客さまの**自己負担はありません!**  
もし請求手続きが面倒であれば、手続きも代行しますよ!?

あら、それは  
いいわね。

と、うっかり応じてしまうと...

こんなことも...

## 1 うその理由での請求を 勧められた!

「台風が原因と言えば問  
題ないですから」と、**うそ  
の理由**で共済金請求を  
するように勧められた!

うその理由による共済金請  
求は、共済金詐欺に該当する  
おそれがあります。

共済金詐欺に  
あたらないかしら...

こんなことも...

## 2 法外な解約料金を 請求された!

見積書の金額が高すぎ  
るので、知り合いの業者  
に頼もうと思い解約し  
ようとしたら、**高額な解  
約料金**を請求された!

支払われた  
共済金の50%なんて  
聞いてないよ!

こんなことも...

## 3 ずさんな工事をされた!

見積書の内容どおり  
の工事をしてもらえ  
ず、引渡後すぐに**雨  
漏り**が発生した!

お金を  
返して!

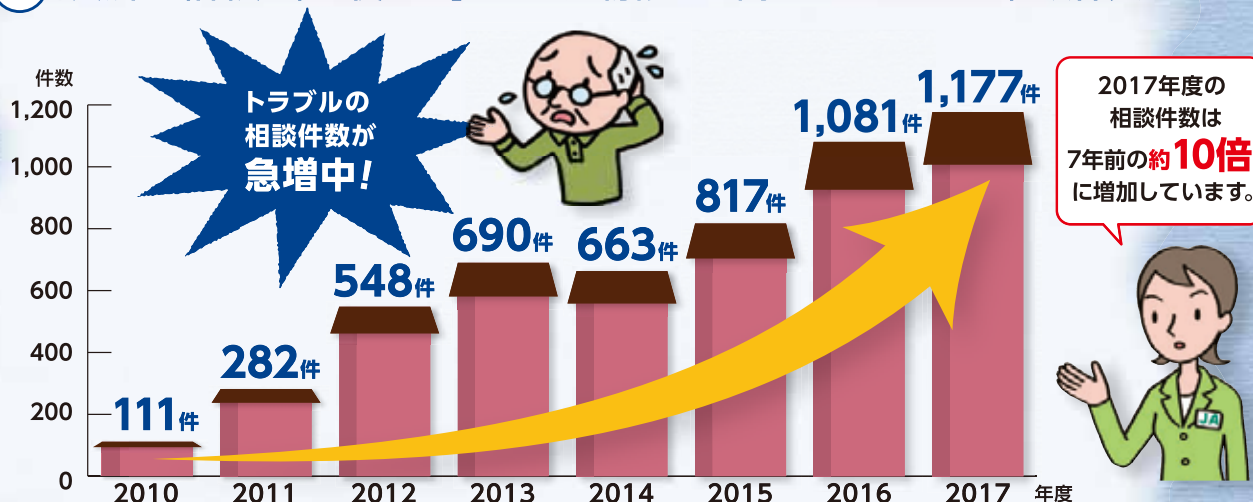
### ご注意 建物修理トラブル

「**共済金**が使える」と言って建物  
修理の勧誘を受けたときには、  
**建物修理契約を締結  
する前にまずJAに  
ご相談ください!**



## 各地の消費生活センターへの相談が近年増加しています！

参考 「共済金（保険金）が使える」という建物修理に関するトラブルの相談件数※1



※1 相談件数は2018年7月31日までのPIO-NET※2登録分。消費生活センター等からの経由相談は含まれない。

※2 PIO-NET（パイオネット：全国消費生活情報ネットワークシステム）とは、国民生活センターと全国の消費生活センター等をオンラインネットワークで結び、消費生活に関する相談情報を蓄積しているデータベースのこと。

### 消費者へのアドバイス

- 1 申請代行業者の説明を鵜呑みにせず、必要のない勧誘はきっぱりと断る。
- 2 契約している保険の内容を自分の目で確認したうえで、事実に基づいて保険金を請求する。わからなければ保険会社等に相談する。
- 3 複数の修理業者から見積りを取り、慎重に判断する。
- 4 修理の着工前に代金を全額前払いすることは避ける。
- 5 訪問販売や電話勧誘販売で契約した場合には、クーリング・オフできる。
- 6 トラブルにあったら、最寄りの消費生活センター等に相談する。

### 実際のトラブル事例

うその理由で保険金を請求することになると思い、勧誘を断ったら嫌がらせをされた。

「契約している火災保険の保険金や共済の共済金を使って屋根工事ができる」「請求手続き費用も一切かからない」というチラシを近所で配っていた業者が自宅に来た。高齢の母が強引に勧誘されたようで、申請代行業者から共済金請求の手続きを急かされていた。娘である自分が気づき、申請書類を見たところ、申請代行業者に勧められたとおり屋根の損傷の原因を4月の強風が原因として共済に申請しようとしていた。屋根の損傷は経年劣化によるものだと思っていたので、うその理由で申請することになるのではないかと思い、契約を断った。その後、断っても断っても申請代行業者は訪問してきて、母に「共済金はおりましたか」「すでに調査の手配をしているんだ。弁護士に相談して損害賠償請求してやる」と怒鳴って詰め寄ってくる。これ以上勧誘しないでほしい。

（契約者：80歳代 無職 女性）



独立行政法人 国民生活センター相談事例より

地震・台風などの自然災害の後にトラブルが多くなります！



### ご注意

「共済金が使える」と言って勧誘されたケースでの建物修理に関するトラブルが増加しています。このような勧誘については鵜呑みにせず、**必ず建物修理契約を締結する前にJAにご相談ください**。契約後であってもクーリング・オフできる場合があります。なお、トラブルになった場合には、国民生活センターや消費生活センターで相談を受け付けています。

お問い合わせ・ご相談は

# JA阿蘇各支所共済窓口へ

四季彩について

野菜・加工品

生産者紹介

イベント/おしらせ

アクセス

お問い合わせ



「四季彩いちのみや」  
ホームページ大好評！



JA阿蘇直売所「四季彩いちのみや」のホームページが大好評です！サイト内には、店舗で販売する阿蘇特産物のラインナップに加え、加工品等の商品情報が満載され、店舗からのお知らせや各種イベントなど、利用者にお得な情報も提供されています。また、安心して店舗を利用してもらえるように生産者紹介ページも設けられています。さらに、サイト上のオンラインショップと連携して、JA阿蘇管内で集荷された野菜等のネット販売も実施されており、地元の方に限らず、県内外の方にも阿蘇で採れた農産物を購入してもらえるようになっていきます。

営農部の渡邊雄大職員は「コロナ禍、消費者から宅配の需要が増えつつあり、JA阿蘇としても、阿蘇の高冷地野菜や農畜産物を新鮮な状態で消費者へ届けることが出来る」と、はりきっています。





イエシロアリの羽アリ



ヤマトシロアリの羽アリ



**CHECK POINT!**

# 庭で羽アリを見たことがある

春から初夏にかけてシロアリの一部が新しい巣を作るために羽アリとなって飛び立ちます。  
この時期が発見の大きなチャンスです。



シロアリ

土の中を移動し、床下から蟻道を作り建物に侵入して木材等を食害します。とてもしばしば、土の中や木材の中で、一生を活動しています。

シロアリがいる可能性があります！すぐお電話を！

**ただいま 床下無料見精実施中**

無料で見積・点検・見積書の提出を行い、お客様にあった対策をお勧めします。その後、お客様から申し込みがあった場合に、再度にて点検・見積書が到着いたします。

**床下の湿気対策**

床下調湿材

床下乾燥の急激な変化を抑えます！

湿度調整・木材の乾燥に効果的です。

**床下換気扇**

床下換気扇を設置し、外との空気を循環させ、湿度調整・木材の乾燥に効果的です。

# シロアリ防除は「JAへ」

お申込み・お問い合わせはお近くのJA（農協）へ

詳しくは裏面をご覧ください。